

①

②

日本史

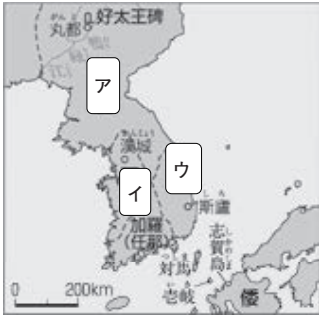
I 次の文章を読み各問いに答えよ。

5世紀以来、朝鮮では、**A** 高句麗・百済・新羅の3国の対立が続いた。新羅は562年に加羅諸国の主要部を領有した。朝鮮の情勢の変化にも影響されて、日本でも国家体制の整備が進行した。大和政権は、九州から関東地方に及ぶ各地に対する支配力を強めた。また、中央では渡来人の知識を利用して財政機構を整備し、朝廷とよばれる政治組織が形成された。その中で蘇我氏は勢力を強めていった。587年、大臣の蘇我馬子は大連の（**あ**）を滅ぼし、さらに592年、（**い**）を暗殺させて、権力をますます強大なものとした。（**い**）の死後、女帝の推古天皇が即位し、甥の厩戸皇子（聖徳太子）が天皇を助けて政治をとることとなった。厩戸皇子は、大きな権力をもつ蘇我馬子と協調して、政治の改革につとめた。

厩戸皇子と蘇我馬子は、603年に〈**B**〉の制を定め、功績に応じて冠位を個人に与えた。その翌年には憲法十七条をつくり、朝廷に仕える豪族に対して官吏として守るべき道を示した。外交では、607年に**D**〈**C**〉を遣隋使として派遣した。

問1 下線部**A**について、地図中の **ア** **イ** **ウ** にあてはまる国名の正しい組み合わせを、次の①～⑥から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------|
| ① A ・・・高句麗 | イ ・・・百済 | ウ ・・・新羅 |
| ② A ・・・高句麗 | イ ・・・新羅 | ウ ・・・百済 |
| ③ A ・・・百済 | イ ・・・高句麗 | ウ ・・・新羅 |
| ④ A ・・・百済 | イ ・・・新羅 | ウ ・・・高句麗 |
| ⑤ A ・・・新羅 | イ ・・・百済 | ウ ・・・高句麗 |
| ⑥ A ・・・新羅 | イ ・・・高句麗 | ウ ・・・百済 |



II 次の文章を読み各問いに答えよ。

室町幕府第6代将軍になった義教は、将軍権力の強化をめざして専制的な支配をおこなった。義教への反感が強まる中、将軍職をねらっていた鎌倉公方の（**ア**）は、1438年に反乱をおこしたが、関東管領（**イ**）が幕府側についたため、翌年やぶれて自殺した。しかし、1441年に義教は、彼の強硬策に反感をもつ播磨の守護（**ウ**）の屋形で謀殺された。（**ウ**）は、まもなく幕府勢に滅ぼされたが、この事件により将軍の権威は大きくゆらいだ。

その後、幕府の混迷はさらに深まった。当時、斯波・畠山の両家は相続争いにゆれていたが、これに8代将軍義政の継嗣問題がからんで、義政の弟義視が（**エ**）とむすび、義政の夫人（**オ**）と子の義尚が（**カ**）とむすんだ。（**エ**）は東軍の大將、（**カ**）は西軍の大將となって、**a** 1467年、幕府内部を二つにわけた争いに発展していった。全国は争乱の渦にまきこまれ、ほぼ1世紀にわたる **b** 戦国時代が到来した。

問1 文中の（**ア**）（**イ**）（**ウ**）に適する人物の正しい組み合わせを、次の①～⑥から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | |
|--------------------|------------------|------------------|
| ① A ・・・赤松満祐 | イ ・・・足利持氏 | ウ ・・・上杉憲実 |
| ② A ・・・赤松満祐 | イ ・・・上杉憲実 | ウ ・・・足利持氏 |
| ③ A ・・・足利持氏 | イ ・・・赤松満祐 | ウ ・・・上杉憲実 |
| ④ A ・・・足利持氏 | イ ・・・上杉憲実 | ウ ・・・赤松満祐 |
| ⑤ A ・・・上杉憲実 | イ ・・・赤松満祐 | ウ ・・・足利持氏 |
| ⑥ A ・・・上杉憲実 | イ ・・・足利持氏 | ウ ・・・赤松満祐 |

問2 文中の（**エ**）（**オ**）（**カ**）に適する人物の正しい組み合わせを、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | |
|--------------------|------------------|------------------|
| ① エ ・・・細川勝元 | オ ・・・北条政子 | カ ・・・山名持豊 |
| ② エ ・・・細川勝元 | オ ・・・日野富子 | カ ・・・山名持豊 |
| ③ エ ・・・山名持豊 | オ ・・・北条政子 | カ ・・・細川勝元 |
| ④ エ ・・・山名持豊 | オ ・・・日野富子 | カ ・・・細川勝元 |

問3 下線部**a**について、この内乱を何というか、答えよ。

問2 文中の（**あ**）（**い**）に適する人物の正しい組み合わせを、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① あ ・・・大伴家持 | い ・・・崇峻天皇 |
| ② あ ・・・大伴家持 | い ・・・欽明天皇 |
| ③ あ ・・・物部守屋 | い ・・・崇峻天皇 |
| ④ あ ・・・物部守屋 | い ・・・欽明天皇 |

問3 〈**B**〉に適する語句を答えよ。

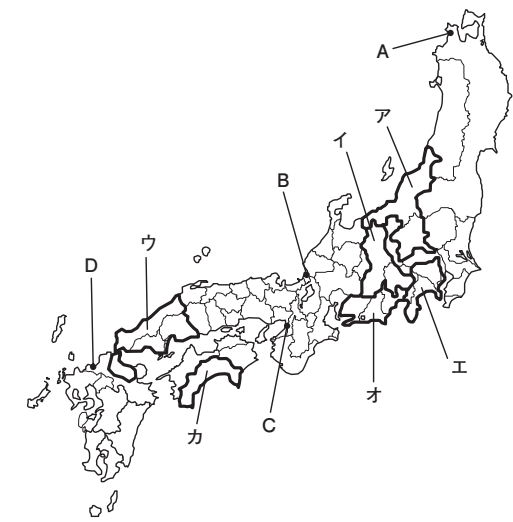
問4 〈**C**〉に適する人名を答えよ。

問5 下線部**D**の出来事の説明として誤りを含むものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- ① これにより、倭王武以来100年以上途絶えていた中国王朝への朝貢が復活した。
- ② この時、日本の朝廷は隋の皇帝である煬帝に臣従して冊封を受け、朝貢貿易の形態をとった。
- ③ 朝廷は留学生の高向玄理や、学問僧の南淵請安らを、遣隋使とともに隋に派遣し、中国の政治・制度や学問・宗教などを学ばせた。
- ④ 遣隋使の航路は朝鮮半島西岸をたどる安全な北路をとったが、のちに遣唐使は新羅との関係が悪化したため、危険な南路を取らざるをえなくなった。

問4 下線部**b**について、このころ台頭してきた戦国大名である上杉謙信の領国を、下図**A**～**カ**から選び、記号で答えよ。

問5 下線部**b**について、このころ栄えた都市である堺を、下図**A**～**D**から選び、記号で答えよ。

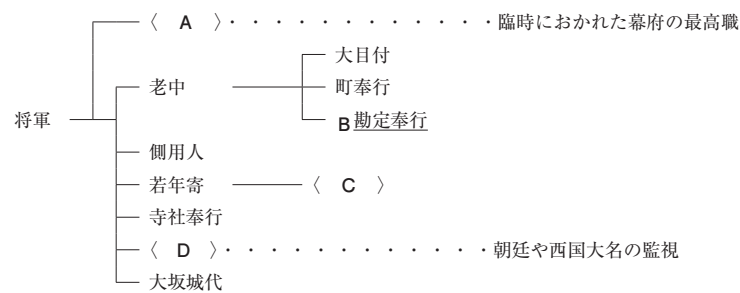


③

④

⑤

Ⅲ 次の図は江戸幕府の職制である。よく見て問に答えよ。



問1 〈 A 〉に適する職名を答えよ。

問2 下線部B、勘定奉行の職務を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 大名の監視 ② 農民の監視 ③ 幕府財政の運営
④ 公家の監視 ⑤ 江戸の行政・裁判・警察

問3 〈 C 〉は若年寄の下で旗本・御家人を監視する役職である。職名を答えよ。

問4 〈D〉に適する語句を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 六波羅探題 ② 京都所司代 ③ 京都守護
④ 九州探題 ⑤ 鎌倉公方

問5 幕府と諸藩が全国の大部分の土地・人民を支配する体制を何というか、答えよ。

問5 (A) (B) (C) に適する語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|---|---------|---------|---------|
| ① | A・・・写実 | B・・・ロマン | C・・・自然 |
| ② | A・・・写実 | B・・・自然 | C・・・ロマン |
| ③ | A・・・ロマン | B・・・写実 | C・・・自然 |
| ④ | A・・・ロマン | B・・・自然 | C・・・写実 |
| ⑤ | A・・・自然 | B・・・ロマン | C・・・写実 |
| ⑥ | A・・・自然 | B・・・写実 | C・・・ロマン |

⑦

⑥

Ⅳ 明治時代文化に関する次の文章を読み、各問に答えよ。

明治初期の国民生活において、**a** 文明開化と呼ばれる新しい風潮が生じて、庶民の風俗・習慣にも浸透した。思想界では、自由主義・個人主義などの西洋近代思想が流行し、**b** 天賦人権の思想がとえられた。宗教界では、廃仏毀釈や大教宣布の詔などにより一時衰退した仏教も〈**A**〉らの努力により近代の宗教として人々のあいだに浸透していった。文学界では、明治初期には戯作文学や政治小説が書かれたが、1880年代の中頃から新しい時代の波がやってきた。坪内逍遙は、西洋の文芸理論をもとに、人間の内面や世相をありのままに描く（**A**）主義を提唱した。日清戦争前後には、**c** 北村透谷らによって感情・個性の躍動を重んじる（**B**）主義文学が盛んになった。日露戦争前後には、人間社会の位現実の姿をありのままに写し出そうとする（**C**）主義が文壇の主流になり、国木田独步・田山花袋らが活躍した。

問1 下線部aに関して、文明開化の風潮の説明として適切ではないものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 西洋にならって、太陽暦が採用された。
- ② 洋服の着用品がしだいに民間にも広まり、ざんぎり頭が文明開化の象徴とみられた。
- ③ 東京の銀座通りには、煉瓦造りの建物が並び、ガス灯・鉄道馬車などが東京の名物となった。
- ④ タイピストや電話交換手などの仕事をもつ女性が現れ、職業婦人と呼ばれた。

問2 下線部bに関して、『西洋事情』『学問のすすめ』などを著し、天賦人權の思想をひろめたのはだれか。答えよ。

問3 〈ア〉に入る人物はだれか、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 新渡戸稲造 ② 島地黙雷 ③ 与謝野晶子
④ 内村鑑三 ⑤ 新島襄

問4 下線部cに関して、北村透谷らが1893年に創刊した文芸雑誌を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ①『文学界』 ②『ホトトギス』 ③『明星』
④『中央公論』 ⑤『アララギ』

V 世界恐慌に関する次の文章を読んで、各問いに答えよ。

1929年10月24日、〈 A 〉の証券取引所でおこった株価の大暴落をきっかけに恐慌が発生した。この恐慌はアメリカの資金に依存するようになっていたヨーロッパ諸国にひろがり、世界恐慌となった。B 世界恐慌は日本にも影響を与え、深刻な不況にみまわれた。

世界恐慌の対策として、各国政府は積極的な国際協力はおこなわず、C 自国本位の解決策を追求した。

問1 〈 A 〉に適する都市名を答えよ。

問2 下線部B、世界恐慌の影響でおこった日本の恐慌の名称を、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 戦後恐慌 ② 金融恐慌 ③ 昭和恐慌 ④ 農業恐慌

問3 下線部Cに関して、イギリスやフランスなどが形成した、自国とその従属国や植民地のみに形成される閉鎖的な経済圏を何というか。

問4 下線部Cに関して、ニューディール政策とよばれる一連の経済政策を実施したアメリカ大統領を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① ウィルソン ② フランクリン＝ローズヴェルト ③ フーヴァー
④ トルーマン ⑤ アイゼンハワー

問5 下線部Cに関して、世界恐慌で多くの国が苦しむ中で、計画経済を採用し資本主義国との関係が少なかったソ連は、恐慌の影響をあまり受けなかった。第1次五か年計画を実施した当時のソ連の指導者を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① ケレンスキー ② ストルイピン ③ レーニン
④ トロツキー ⑤ スターリン

8

9

Ⅵ 近代の戦争に関する次の年表を見て、後の各問いに答えよ。

1894年	A. 日清戦争はじまる
1904年	B. 日露戦争はじまる
1914年	C. ヨーロッパを中心に第1次世界大戦がはじまる
1931年	D. 柳条湖事件おこる
1937年	E. 盧溝橋事件おこる
1939年	F. 第2次世界大戦（ヨーロッパ戦線）はじまる
1941年	G. 太平洋戦争はじまる
1945年	H. 日本、無条件降伏

問1 日清戦争に関する説明文の中で誤りを含むものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 福沢諭吉は「脱亜論」を発表し、日本は「未開野蛮」のアジア諸国との連携を断ち、「文明」の西洋とともに行動すべきだと主張した。
- ② 朝鮮で、東学の信徒を中心としておこった甲午農民戦争に、清軍と日本軍が介入したことがきっかけになって日清戦争が始まった。
- ③ 戦争は日本軍の勝利に終わり、1895年4月に下関条約が結ばれた。
- ④ ロシアは、イギリス・フランスとともに三国干渉を行い、下関条約で日本に割譲された遼東半島の清への返還を求めた。

問2 日露戦争の講和条約の名称を答えよ。

問3 第1次世界大戦は、オーストリア皇位継承者夫妻が、ボスニア出身のセルビア系青年に暗殺された（ ）事件を契機として始まった。（ ）に適する語句を答えよ。

問4 柳条湖事件が起きたとき、戦線の不拡大方針とった内閣を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 若槻礼次郎内閣
- ② 田中義一内閣
- ③ 犬養毅内閣
- ④ 浜口雄幸内閣
- ⑤ 近衛文麿内閣

10

問5 日本は、盧溝橋事件をきっかけに日中戦争に突入していくが、1937年12月に華中の都市を占領しさい、日本軍は捕虜だけではなく敗残兵や民間人など、おびたさい数の中国人を殺害したとされている。この事件がおきた都市名を答えよ。

問6 第2次世界大戦で、同盟国の一つであるイタリアのファシスト党をひきいた人物を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① ヒトラー
- ② ムッソリーニ
- ③ ローゼンベルグ
- ④ チャーチル
- ⑤ スターリン

問7 太平洋戦争末期の次の年表の（ ）に適する国を答えよ。

1945年8月6日	広島に原爆が投下される。
8月8日	（ ）が中立同盟を無視して日本に宣戦布告。
8月9日	長崎に原爆が投下される。

問8 無条件降伏したあと、連合国軍最高司令官総司令部の指示・勧告にもとづいて日本政府が政治をおこなう、間接統治方法がとられたが、連合国軍最高司令官総司令部の最高司令官を答えよ。

問9 日本が国際連盟を脱退した時期を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① BとCの間
- ② CとDの間
- ③ DとEの間
- ④ EとFの間
- ⑤ FとGの間

問10 次の資料の法令が制定された時期を、次の①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

第一条	本法ニ於テ国家総動員トハ戦時ニ際シ国防目的達成ノ為、国ノ全カラ最モ有効ニ發揮セシムル様、人的及物的資源ヲ統制運用スルヲ謂フ
-----	---

- ① BとCの間
- ② CとDの間
- ③ DとEの間
- ④ EとFの間
- ⑤ FとGの間

日本史

問	解答番号	解答例
Ⅰ	問 1	①
	問 2	③
	問 3	冠位十二階
	問 4	小野妹子
	問 5	②
Ⅱ	問 1	④
	問 2	②
	問 3	応仁の乱
	問 4	ア
	問 5	C
Ⅲ	問 1	大老
	問 2	③
	問 3	目付
	問 4	②
	問 5	幕藩体制
Ⅳ	問 1	④
	問 2	福澤諭吉
	問 3	②

問	解答番号	解答例
	問 4	①
	問 5	①
Ⅴ	問 1	ニューヨーク
	問 2	③
	問 3	ブロック経済圏
	問 4	②
	問 5	⑤
Ⅵ	問 1	④
	問 2	ポーツマス条約
	問 3	サライエヴォ
	問 4	①
	問 5	南京
	問 6	②
	問 7	ソ連
	問 8	マッカーサー
	問 9	③
	問 10	④